

H
I
M
I
統
合

見る、触れる、あやつる。

インセル型タッチパネルOLED

特殊OLEDドライバーIC採用により、OLEDパネル内にタッチセンサー機能を内蔵。
『見る』だけのパネルに、省スペース・省部品＆シンプル機構で『触って操れる』機能を追加。

■ 部品点数が減ることによる 省スペース化を実現

インセル型タッチパネルOLEDは、従来必要だったタッチパネルフィルムや専用IC・FPCなどが不要になります。部材点数の減少だけではなく省スペース化にも貢献します。

■ インターフェースをシンプル化。 容易な電気接続を可能に

インセル型タッチパネルOLEDは、OLEDパネルとタッチパネルそれぞれで必要だった駆動回路を一つに集約可能。お客様製品とのスマートな接続を実現します。

■ 表示品位を損なうことなく タッチ機能を追加

パネル表面にタッチパネルを貼り付ける従来の構造では、タッチパネルの配線や両面テープなどにより表示が歪んだり・色味が変化するなど光学的な変化があります。インセル型構造ではタッチパネルを内蔵することで光学的な変化がないパネルを提供できます。

■ 弊社省スペース化技術と組み合わせが容易であり、様々な分野で応用可能です。

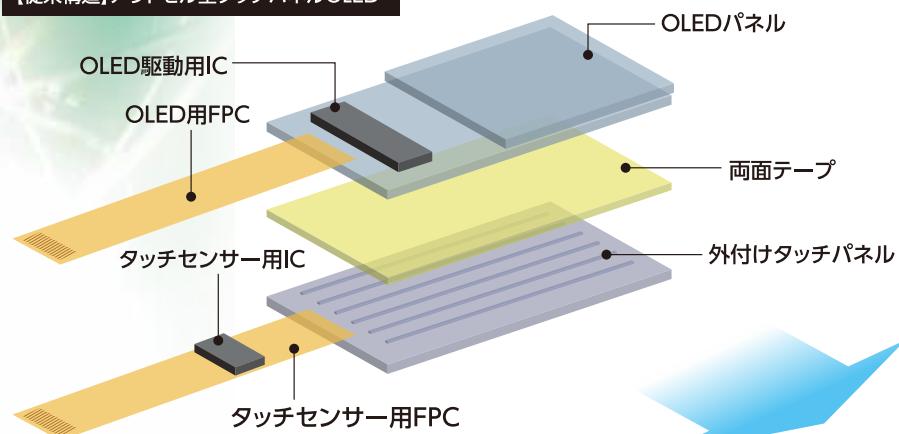
省スペース化技術との組み合わせ

応用例1

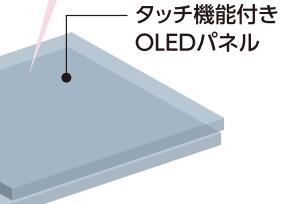


筐体に合わせた曲面上にタッチ機能付きOLEDパネルを設置。意匠性を損なうことなく曲送りなど直感的に操作が可能です。

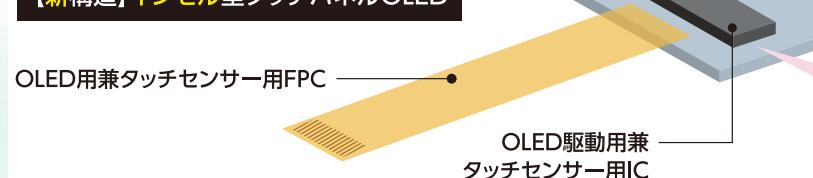
【従来構造】アウトセル型タッチパネルOLED



技術ポイント①
構成部品減により、
薄型・軽量化に



【新構造】インセル型タッチパネルOLED



技術ポイント②
電気回路がシンプルに

省スペース化技術との組み合わせ

応用例2



カードの厚さを変更することなくタッチ機能付きの情報表示が可能です。カード内電子マネーの残高表示などが可能です。

